

令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等調査における

北九州市立 思永 中学校の結果分析と今後の取組について

スポーツ庁による「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」について、令和4年6～7月に、5年生を対象として、「体力・運動能力」と「運動習慣等」についての調査を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

本結果は、学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にさせていただきたいと思っております。また、運動習慣については、学校のみでなく、家庭で運動を一緒に「する・みる・話す」ことが大切です。本校では、運動習慣の確立と授業の充実により、総合的に体力の向上を目指しています。ご家庭でも運動習慣の確立に向けた取組の充実をお願いします。

※ 本調査により測定できるのは、体力・運動能力の特定の一部です。

1. 調査の目的

- (1) 国が全国的な子供の体力の状況を把握・分析することにより、子供の体力の向上にかかる施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- (2) 各教育委員会が自らの子供の体力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、子供の体力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- (3) 各学校が各児童生徒の体力や運動習慣、生活習慣等を把握し、学校における保健体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

2. 調査内容

(1) 実技に関する調査

[8種目] 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、持久走・20mシャトルラン、50m走、立ち幅とび、ハンドボール投げ

※持久走か20mシャトルランのどちらかを選択するため8種目となる

(2) 質問紙調査

運動習慣、生活習慣等に関する質問紙調査

3. 体力・運動能力に関する調査結果の概要

全国・本市・本校の実技調査の結果

<男子>

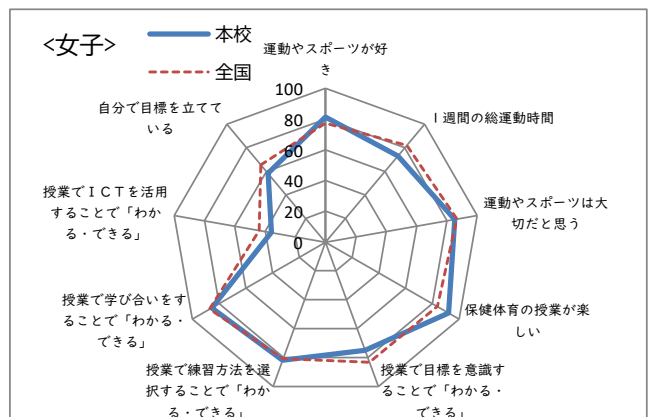
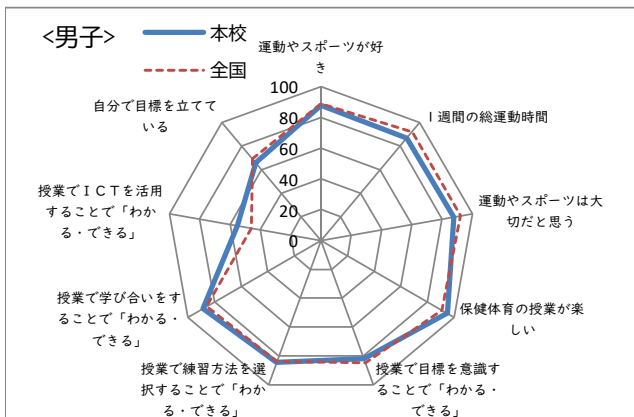
本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
全国	28.99	25.74	43.87	51.05	409.81	78.07	8.06	196.89	20.28	41.04
本市	29.89	26.05	45.62	51.43	411.48	79.38	7.98	200.49	20.64	42.89
本校全国平均以上の種目		○	○	○		○	○	○	○	○

<女子>

本年度の結果	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	持久走	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ハンドボール投げ	体力合計点
全国	23.21	21.67	46.07	45.81	302.89	51.60	8.96	167.04	12.45	47.42
本市	23.48	21.58	47.11	45.64	303.38	50.85	8.95	169.09	12.41	48.27
本校全国平均以上の種目		○	○	○		○	○	○		○

4. 運動習慣や生活習慣等に関する質問紙調査結果の概要

質問紙調査レーダーチャート



質問紙調査の結果分析

男女ともに「運動やスポーツが好き」「保健体育の授業が楽しい」に対する回答が全国平均を上回っている。また、授業での「学び合い」や「練習方法を選択する」ことで「わかる・できる」についても全国平均を上回っている。このことから、積極的に運動に関わろうとする生徒が多く、実技調査の結果に反映されていることが分かる。しかし、「1週間の総運動時間」「運動やスポーツは大切だと思う」の項目については、スポーツを行うことの意義と重要性の理解、総運動時間の確保において、生徒の意欲・関心を高めるような手立てをさらに模索していく必要がある。

5. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

① 教科（授業）に関する取組（全校で・学年で）

ICTの活用では、自分や仲間の動きを映像で確認する、模範映像を確認する、またFormsで授業のアンケートをとるなど全校でタブレットを積極的に活用していく。スポーツを行うことの意義については、保健分野の心身に及ぼす効果や文化的意義、世界的なスポーツイベント等と関連付けて調べ学習などを行うことでより深く学習していく。

② 運動習慣等に関する取組（1校1取組）

運動習慣の定着には、運動やスポーツの楽しさを味わわせることがその基礎となる。授業での「学び合い」をさらに進めていくとともに、競技のルールや取り組み方を工夫し、運動に対する興味・関心を高め、運動が苦手な生徒でも楽しめるような授業を行う。また、昼休みのボールの貸出やクラスマッチの開催など、運動の機会を増やしていく。